

TOYOTA GAZOO Racing 86/BRZ Race 2020

Rd,5 スポーツランドSUGO OTGMotorSports REPORT

OTG Motor Sports 86/BRZレース Round5 SUGO

2020年の86/BRZレースは第1～3戦のレースが中止、第4戦以降のスケジュールが変更となり、7月25日・26日の第5戦SUGOが開幕戦となった。(第6戦オートポリスが8月、第4戦十勝が9月の開催予定)

OTG Motor Sportsからは、クラブマンクラスに777号車山崎選手、プロクラスに10号車菅波選手、60号車服部選手、80号車宮田選手の4台がエントリーする。今回は、土曜日に予選、第1ヒート決勝、日曜日に第2ヒート決勝が行われ、予選で第1ヒートのグリッド、第1ヒートの結果で第2ヒートのグリッド位置が決まり、第2ヒートの順位が今回の第5戦の結果となる。

2日間のSUGOの天候は雨が時々振るどんよりとした空に、2日間通して終始濃霧が立ち込める天候で、視界不良によるレース中止や短縮などが多くのレースで行われた。

クラブマンクラス777号車山崎選手は、予選4番手と好位置からのスタート。第1ヒートでは抜きつ抜かれつの表彰台を争う戦いを繰り広げるが、ゴール時には5位となった。翌日第2ヒートでは、濃霧のためセーフティーカースタートとなり、セーフティーカー先導のまま3周を周回した時点で、レース開始できないと判断され赤旗終了となった。結果、5番手のままの終了となり5位確定となった。

プロクラス10号車菅波選手、60号車服部選手、80号車宮田選手。予選開始早々、宮田選手が濡れた路面に足をすくわれ、最終コーナーでコースアウト、クラッシュパッドに激突し走行不能。宮田選手にケガはなかったがリタイヤ。同時に赤旗中断となりそれまでにアタックを行っていた60号車服部選手がポールポジションを獲得、アタックできていなかった10号車菅波選手は17位と明暗を分けた。

第1ヒートは、中盤以降でグリップダウンしたタイヤに苦しみ、60号車は4位と順位を落とし、10号車菅波選手は中盤までに上げた11位を守りフィニッシュとなった。翌日曜日の決勝は、濃霧のためセーフティーカースタートとなり、6周が終えた時点でレース開始、残り4周の超スプリントレースが始まる。4番手スタートの60号車服部選手は、トップ集団に食らいつき、チャンスを逃さず、順位を上げるが、2位に上がったところでチェッカー。10号車菅波選手は残り1周で右フロントタイヤがパンクするアクシデントが発生、ピットインを行い25位となった。

SUGO戦では、例年、山崎選手とTN滋賀による、東日本震災宮城こども育英基金への支援を行っており、今年も実施されました。震災により親を亡くした子供たちはまだまだ困っており支援を続けています。